

# 屋久島の大自然から学ぶ 青少年リーダー研修

8月21日から23日にかけて『青少年リーダー研修』が行われ、小学5年生から高校1年生までの計22名が参加しました。この研修はたくましく生きる力と思いやりの心を持った青少年のリーダーを育成することを目的に青少年研修活動事業実行委員会が主催し毎年行っているものです。参加者は屋久島の歴史や文化を学び、潮だまり観察や屋久杉を使った木工クラフトを行いました。

研修のメインである縄文杉登山では、往復22キロの長く険しい道のりを約12時間かけて登りました。世界自然遺産である屋久島の大自然を肌で感じ触れることにより、自然を愛する心を育み大きく成長することができました。



## 参加者の声

### 末吉小学校 6年 堀 瑠那

研修で初めて縄文杉登山をしました。登っていくと少しずつ足がつかなくなって限界になったときに同じ班の人が荷物を持ってくれたり、私が止まったら皆も止まってくれてそれがものすごく嬉しかったです。もし来年の研修で私と同じようになっている人がいたら、皆のようにその人をサポートしたいです。

### 菅牟田小学校 6年 坂口 結玲

1日目は知らない人が多くて、不安でいっぱいだったけれど、たくさんの方が話しかけてくれてとってもうれしかったです。2日目は縄文杉登山をしました。行きはつらくなかったけど、帰りの途中で足が痛くなりゆっくり歩いていると、先生もガイドさんも私たちのスピードに合わせてくれてうれしかったです。

### 高岡小学校 6年 新田 尚輝

初めて青少年リーダー研修に参加して、友達ができちゃってしゃべることと、みんなの前で発表ができるようになった。ぼくが通う高岡小は全児童5名、6年生は1人で自分の意見をあまり話せなかった。しかし研修では自分の意見をちゃんと言えて楽しくしゃべったり、勇気を出して発表できるようになって嬉しかった。

### 財部小学校 5年 上池田 璃空

研修をとおしていろいろなことを学び友達もたくさんできました。一番の思い出は縄文杉登山です。登山道は岩や木の根っこ、ゴツゴツした石で歩きにくくて大変でした。初めて縄文杉を見た時、木の大きさにびっくりしました。この研修に参加してふだんできない経験をする事ができたのでとても良かったです。